

森の館通信

田んぼや川の近くを歩いていると、トノサマガエルがチャポンっと音を立てて水に飛び込んでいきます。この暑い夏、水の中はとっても気持ちよさそうですね。

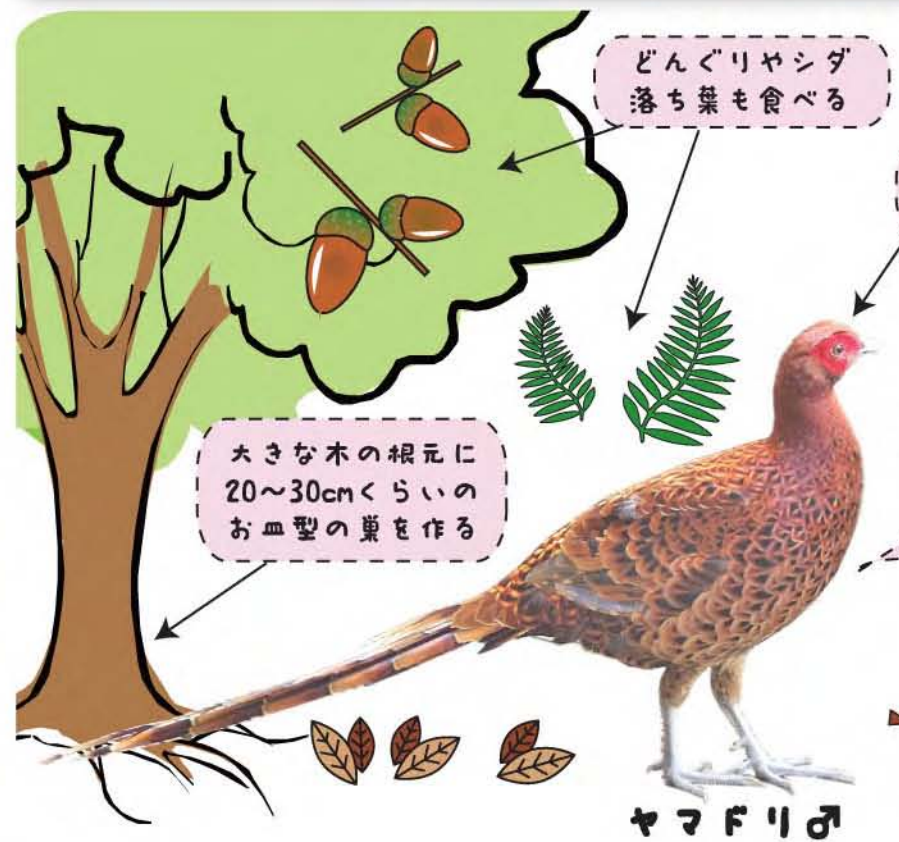


トノサマガエル

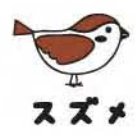


ふれあいの森に人が泳げるほど大きな川はありませんが、夏休み期間中、森の館では「竹の水でっぼう」の貸し出しを行っています。ぜひ着替えを持ってお越しください。

生きものみつけ!



ヤマドリ♂



スズメ
スズメと比べると
こんな大きさ

ドドドドツ...

ヤマドリのオスは繁殖期に、羽を激しく羽ばたかせて地響きのような音を出す「ぼろ打ち(フラミング)」を行い、縄張りを主張し、メスの気を引きます。



もし、ヤマドリに出会ったら...?

- ① 近づかない
- ② そっとはなれる



もし近づいてきても、食べ物を与えないください。しつこく追いかけられたり、つついてくることがあれば、石や木を投げるなど驚かせるようなことはせず、ふれあいの森事務所へ電話を。

堺自然ふれあいの森 Tel : 072-290-0800



ヤマドリ

(キジ目キジ科) ※日本固有種

- ◆**大きさ**(頭から尾羽の先まで) : 最大♂1m25cm ♀55cm
(オスは尾羽が長く、体と同じ~2倍くらいの長さがある)
- ◆**体重** : ♂1~1.3kg ♀700g~1kg
- ◆**生息地** : 本州、四国、九州の森林(広葉樹林を好む)
- ◆**食べもの** : 植物の実、シダやササの葉や茎など
- ◆**繁殖期** : 4月~8月

ヤマドリと里山

ヤマドリは日本の固有種であると共に、昔から狩猟鳥獣として、かなりの数が捕獲されてきました。結果、捕獲数が激減したため、ヤマドリの個体数そのものが減少していると推測されました。

その対策として1973年から養殖個体の放鳥と、1975年からはメスの狩猟を禁止していますが、効果は芳しくなく、現在では国と大阪府のレッドリストで準絶滅危惧種、堺市のレッドリストでも要注目種に指定されています。

ふれあいの森でヤマドリが見られるという事は、豊かな自然環境が残されているという証しでもあります。ヤマドリをはじめとする野生生物たちと共存していくためにはどうすればいいか、改めて来園者や市民の方と共に考えていきたいと思ひます。

イベントのおしらせ

※この他にも、いろいろなイベントがあります。最新情報は、ホームページまたは電話にて、ご確認ください。

自然と遊ぼう！ネイチャーゲーム

要予約

8月25日(日) 10:00～12:00

自然の不思議を題材にした自然体験ゲーム「ネイチャーゲーム」をつかって、レンジャーと一緒に森で遊びましょう。

対象：小学生と保護者
参加費：200円
定員：20名



夏休み ものづくりシリーズ

予約不要

平日の13:00～16:00に開催中♪ (~8/30まで)

切り絵うちわ・木のカスタネット・バードコール・木のマグネット作りや、自由工作が週替わりで楽しめます。

詳しくは、ふれあいの森HPイベント情報や、森の館に掲示しているチラシをご覧ください。

対象：どなたでも
参加費：1作品100～200円
定員：なし
時間内に随時カウンターにて受付



問合せ・申込み先

堺自然ふれあいの森

〒590-0124

大阪府堺市南区畑1740番地

Tel: 072-290-0800

堺自然ふれあいの森

検索

※イベント情報
や最新の自然情報
などが閲覧できます



開園時間：9:00～17:30

休園日：月曜(祝日の場合、翌日休み)

<バス>

泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅
南側②番のりば「鉢ヶ峯行き」
「公園墓地北口」下車 徒歩約1,200m
※日・祝は「堺公園墓地行き」あり
「自然ふれあいの森前」下車すぐ

<車> 駐車場無料 P40台
阪和自動車道 堺ICより
泉北ニュータウン方面へ約7.5Km
「堺公園墓地」を目標にお越しください